

令和2年度中央地区社会教育の重点

1 学びを進める計画の遂行

(1) 評価に基づく計画の策定と運用

◎生涯学習・社会教育計画の明確なねらいのもと、PDCAサイクルを機能させる。

社 事業評価と住民アンケートの結果を、計画の策定や改善に活用する。

社 評価指標と数値目標を取り入れた評価システムを整備し、計画運用における成果と課題の検証に生かす。

◎：重点事項

特に重視する内容は、太字で示しています。

社：重点事項の具現に向けた教育委員会・公民館等の具体的実践例を取り上げています。

学：重点事項の具現に向けた学校の具体的実践例を取り上げています。

2 学びを支える体制の整備

(1) 各種研修による資質能力の向上

◎教職員や関係者等の知識や技能の習得を目指し、計画的に研修を積み重ねる。

社 専門的な知識や技能の習得を目指し、社会教育主事講習や関係機関が実施する研修会に参加する。

学 自校の状況に応じ、^{*1}地域学校協働活動について理解を深める研修の機会を設ける。

(2) 地域人材の学習成果を生かす取組

◎住民が地域社会に貢献できる活動の機会を増やす。

社 ^{*2}「行動人」をはじめ地域住民が学びの成果を生かせる事業や講座を企画する。

学 子どもと地域住民が交流する機会を設定し、学習活動の充実を図る。

学校・家庭・地域の連携・協働における課題と展望について（提言書）

平成31年3月 秋田県社会教育委員の会議

提言 1

地域学校協働活動の体制整備と人材養成の推進



具体的
方策

- 地域学校協働活動の総合化・ネットワーク化の推進
- 地域学校協働活動を支える人材の養成と活用
- コーディネーター・地域連携担当教職員等の研修の充実
- 放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の一体的な実施
- 家庭教育支援チームの充実
- 資金確保の工夫

提言 2

地域学校協働活動等への若者を含めた地域住民の参加促進



具体的
方策

- コミュニティ・スクールの導入促進
- 多様な主体との連携・協働による地域学校協働活動の充実
- 学びへの参加のきっかけづくりの推進
- 地域の若者との連携・協働の促進

提言 3

地域の社会教育施設等を拠点とした学校・家庭・地域の連携・協働の充実



具体的
方策

- 地域課題解決学習や地域づくりの拠点
- 地域の祭りや伝統芸能の継承の場
- 世代間交流の場
- 障害者の生涯学習の場

3 学びを広げる学習機会の充実

(1) 地域の教育力向上に資する学習

◎地域課題の解決や住民の要望に応える学習
の場や機会の充実を図る。

☐ 地域の状況と住民の意見を把握するアンケートを実施し、事業運営に生かす。

☐ P T A会員の学習ニーズを反映したP T A研修会を実施する。

(2) 地域における情報の共有

◎地域での学びに関わる情報を収集・整理し、
周知や活用を図る。

☐ 広報や情報紙、W e bサイト、S N S等で情報を発信する。

☐ 各教育活動で、地域の人材リストや情報を生かす。

***1 「地域学校協働活動」とは**

学校と地域が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動

***2 「行動人（こうどうびと）」とは**

秋田県の生涯学習が目指す人間像で、学んだことを生かして行動している人

***3 「地域学校協働活動推進員」とは**

市町村教育委員会が委嘱する、地域と学校をつなぐコーディネーターとしての役割を果たす人材

***4 「地域学校協働本部」とは**

地域学校協働活動推進員を中心に、幅広い地域住民や団体等が参画する地域学校協働活動を推進する体制

***5 「子ども読書活動推進計画」とは**

子どもの読書習慣の形成と読書環境の整備・充実に向け、市町村教育委員会が策定している計画

4 学びを生かす地域学校協働活動の推進

(1) 学校と地域が双方向に支え合う協働活動

◎地域全体で学校が目指す子ども像を共有し、
協働して子どもを育てる仕組みを構築する。

☐ ^{*3} 地域学校協働活動推進員を配置した^{*4}地域学校協働本部の整備を進める。

☐ 授業補助や環境整備などについて、幅広い地域住民等に協力を求める。

(2) 地域の特性を生かした放課後等の活動

◎地域の人材や環境を活用し、多様な体験活動や学習活動を実施する。

☐ 子どもの実態やニーズを把握し、安全・安心に配慮した魅力あるプログラムを提供する。

☐ 地域における体験活動や学習活動についての内容を把握し、参加を奨励する。

(3) 地域と共に進める家庭教育支援活動

◎家庭教育に関する学習及び相談の場や機会
を設け、地域全体で支援活動に取り組む。

☐ 家庭教育支援チームの設置を進め、効果的に運用する。

☐ 家庭教育支援関係者と連携し、多様化する子育ての悩みや相談に対応する場や機会を設ける。

(4) 子どもの生活の場に根付く読書活動

◎幼少期からの読書習慣の形成に向け、^{*5}子ども
も読書活動推進計画に基づく取組を進める。

☐ 学校や福祉部局、読書ボランティア等と連携し、子どもの読書環境を整備する。

☐ 子どもの読書意欲の喚起に向け、全校体制で読書活動に取り組む。